

科 目		進路サポート（前期）				
担当教員	石川 美雪	学年	2	履修期間	前期	1
学科	社会生活学科					
	種別	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
目的		・進路に向けて、自分自身で考え、納得して進めていく ・社会人としての「考動力」を身につけ、自ら熟考し、信念に基づいて行動する				
2. 講義計画						
第 1 週	就職活動ステップ1・・・学校生活を見直す					
第 2 週	就職活動ステップ1・・・学校生活を見直す					
第 3 週	就職活動ステップ2・・・自分のことを知る					
第 4 週	就職活動ステップ2・・・自分のことを知る					
第 5 週	就職活動ステップ2・・・自分のことを知る					
第 6 週	就職活動ステップ2・・・自分のことを知る					
第 7 週	就職活動ステップ3・・・自分の可能性や選択肢を広げよう					
第 8 週	就職活動ステップ3・・・自分の可能性や選択肢を広げよう					
第 9 週	就職活動ステップ3・・・自分の可能性や選択肢を広げよう					
第 10 週	就職活動ステップ3・・・自分の可能性や選択肢を広げよう					
第 11 週	就職活動ステップ3・・・自分の可能性や選択肢を広げよう					
第 12 週	就職活動ステップ3・・・自分の可能性や選択肢を広げよう					
第 13 週	就職活動ステップ4・・・方向性を決めよう⇨柔軟に考えよう					
第 14 週	就職活動ステップ4・・・方向性を決めよう⇨柔軟に考えよう					
第 15 週	就職活動ステップ4・・・方向性を決めよう⇨柔軟に考えよう					
第 16 週	就職活動ステップ4・・・方向性を決めよう⇨柔軟に考えよう					
第 17 週	就職活動ステップ4・・・方向性を決めよう⇨柔軟に考えよう					
第 18 週	就職活動ステップ4・・・方向性を決めよう⇨柔軟に考えよう					
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
授業に取り組む姿勢と達成度により評価する						
5. 教科書および参考書など						
6. 注意事項						

科 目		進路サポート（後期）				
担当教員	石川 美雪	学年	2	履修期間	後期	1
学科	社会生活学科					
	種別	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
目的		・ 進路に向けて、自分自身で考え、納得して進めていく ・ 社会人としての「考動力」を身につけ、自ら熟考し、信念に基づいて行動する				
2. 講義計画						
第 1 週	就職活動ステップ5・・・求人を見て見よう⇨比較対象を持とう					
第 2 週	就職活動ステップ5・・・求人を見て見よう⇨比較対象を持とう					
第 3 週	就職活動ステップ5・・・求人を見て見よう⇨比較対象を持とう					
第 4 週	就職活動ステップ5・・・求人を見て見よう⇨比較対象を持とう					
第 5 週	就職活動ステップ6・・・求人に応募を考えてみよう⇨しっかり計画しよう					
第 6 週	就職活動ステップ6・・・求人に応募を考えてみよう⇨しっかり計画しよう					
第 7 週	就職活動ステップ6・・・求人に応募を考えてみよう⇨しっかり計画しよう					
第 8 週	応募書類の作成・面接の対応					
第 9 週	応募書類の作成・面接の対応					
第 10 週	応募書類の作成・面接の対応					
第 11 週	応募書類の作成・面接の対応					
第 12 週	応募書類の作成・面接の対応					
第 13 週	応募書類の作成・面接の対応					
第 14 週	応募書類の作成・面接の対応					
第 15 週	応募書類の作成・面接の対応					
第 16 週	社会人としてこれだけは知っておこう					
第 17 週	社会人としてこれだけは知っておこう					
第 18 週	社会人としてこれだけは知っておこう					
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
授業に取り組む姿勢と達成度により評価する						
5. 教科書および参考書など						
6. 注意事項						

科	目	表現技法Ⅰ（前期）				
担当教員	宮崎 亮	学年	1	履修期間	前期	1
学科	社会生活学科	実務経験のある教員等による授業				
	種別	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
	目的	発声練習をすることによって、会話における声量や発音が聞きやすいようにすることを目的とする。				
2. 講義計画						
第 1 週	科目についてのガイダンス、発声についての説明					
第 2 週	発声の基礎。歌やトークをしながら学ぶ。					
第 3 週	課題曲 1。台本 1。					
第 4 週	課題曲 1。台本 1。配役を入れ替えながら行う。					
第 5 週	課題曲 1。台本 1。配役を入れ替えながら行う。					
第 6 週	課題曲 1。台本 1。配役を入れ替えながら行う。					
第 7 週	フリートーク					
第 8 週	課題曲 2。台本 2。					
第 9 週	課題曲 2。台本 2。配役を入れ替えながら行う。					
第 10 週	課題曲 2。台本 2。配役を入れ替えながら行う。					
第 11 週	課題曲 2。台本 2。配役を入れ替えながら行う。					
第 12 週	フリートーク					
第 13 週	課題曲 3。台本 3。					
第 14 週	課題曲 3。台本 3。配役を入れ替えながら行う。					
第 15 週	課題曲 3。台本 3。配役を入れ替えながら行う。					
第 16 週	課題曲 3。台本 3。配役を入れ替えながら行う。					
第 17 週	フリートーク					
第 18 週	フリートーク					
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
	授業に取り組む姿勢と達成度により評価する					
5. 教科書および参考書など						
	教科書	：検定過去問題				
	参考書	：				
6. 注意事項						

科 目		表現技法Ⅱ（後期）				
担当教員	宮崎 亮	学年	1	履修期間	後期	1
学科	社会生活学科	実務経験のある教員等による授業				
	種別	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
目的		発声練習をすることによって、会話における声量や発音が聞きやすいようにすることを目的とする。				
2. 講義計画						
第 1 週	課題曲 4。台本 4。					
第 2 週	課題曲 4。台本 4。配役を入れ替えながら行う。					
第 3 週	課題曲 4。台本 4。配役を入れ替えながら行う。					
第 4 週	課題曲 4。台本 4。配役を入れ替えながら行う。					
第 5 週	フリートーク					
第 6 週	課題曲 5。台本 5。					
第 7 週	課題曲 5。台本 5。配役を入れ替えながら行う。					
第 8 週	課題曲 5。台本 5。配役を入れ替えながら行う。					
第 9 週	課題曲 5。台本 5。配役を入れ替えながら行う。					
第 10 週	フリートーク					
第 11 週	課題曲 6。台本 6。					
第 12 週	課題曲 6。台本 6。配役を入れ替えながら行う。					
第 13 週	課題曲 6。台本 6。配役を入れ替えながら行う。					
第 14 週	課題曲 6。台本 6。配役を入れ替えながら行う。					
第 15 週	フリートーク					
第 16 週	課題曲 7。台本 7。					
第 17 週	課題曲 7。台本 7。配役を入れ替えながら行う。					
第 18 週	フリートーク					
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
授業に取り組む姿勢と達成度により評価する						
5. 教科書および参考書など						
教科書		：検定過去問題				
参考書		：				
6. 注意事項						

科 目	パソコン検定対策 I					
担当教員	石川 美雪	学年	2	履修期間	前期	1
学科	社会生活学科					
	種別	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
目的		目標を持って学習し、資格取得により自信をつける				
2. 講義計画						
第 1 週	検定の目標を設定し、計画を立てる					
第 2 週	ワープロ検定問題					
第 3 週	ワープロ検定問題					
第 4 週	ワープロ検定問題					
第 5 週	ワープロ検定問題					
第 6 週	ワープロ検定問題					
第 7 週	ワープロ検定問題					
第 8 週	ワープロ検定問題					
第 9 週	ワープロ検定問題					
第 10 週	ワープロ検定問題					
第 11 週	ワープロ検定問題					
第 12 週	ワープロ検定問題					
第 13 週	ワープロ検定問題					
第 14 週	ワープロ検定問題					
第 15 週	ワープロ検定問題					
第 16 週	ワープロ検定問題					
第 17 週	ワープロ検定問題					
第 18 週	前期の振り返り					
3. 関連科目および注意点						
		パソコン基礎実習の授業の進捗に留意する				
4. 成績評価の方法						
		授業に取り組む姿勢と達成度により評価する				
5. 教科書および参考書など						
教科書		：検定過去問題				
参考書		：				
6. 注意事項						

科 目		パソコン検定対策Ⅱ				
担当教員	石川 美雪	学年	2	履修期間	後期	1
学科	社会生活学科					
	種別	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
目的						
2. 講義計画						
第 1 週	検定の目標を設定し、計画を立てる					
第 2 週	表計算検定問題					
第 3 週	表計算検定問題					
第 4 週	表計算検定問題					
第 5 週	表計算検定問題					
第 6 週	表計算検定問題					
第 7 週	表計算検定問題					
第 8 週	表計算検定問題					
第 9 週	表計算検定問題					
第 10 週	表計算検定問題					
第 11 週	表計算検定問題					
第 12 週	表計算検定問題					
第 13 週	表計算検定問題					
第 14 週	表計算検定問題					
第 15 週	表計算検定問題					
第 16 週	表計算検定問題					
第 17 週	表計算検定問題					
第 18 週	後期の振り返り					
3. 関連科目および注意点						
パソコン基礎実習の授業の進捗に留意する						
4. 成績評価の方法						
授業に取り組む姿勢と達成度により評価する						
5. 教科書および参考書など						
教科書	： 検定過去問題					
参考書	：					
6. 注意事項						

科	目	基礎国語・数学Ⅰ				
担当教員	佐藤隆博	学年	2	履修期間	前期	1
学科	社会生活学科	実務経験のある教員等による授業				
	種別	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
目的		社会生活場面につながる内容の習得をはかる ・ (国語)語彙を増やし、表現の幅を広げる ・ (数学)日常や社会で実際に使われる数学を学ぶ				
2. 講義計画						
第 1 週	短所を長所に					
第 2 週	短所を長所に					
第 3 週	グラフの見方					
第 4 週	グラフの見方					
第 5 週	場面ごとの言葉づかい					
第 6 週	場面ごとの言葉づかい					
第 7 週	分数と割合					
第 8 週	分数と割合					
第 9 週	ことわざ					
第 10 週	ことわざ					
第 11 週	買い物の金額計算					
第 12 週	買い物の金額計算					
第 13 週	言葉の語源調べ					
第 14 週	言葉の語源調べ					
第 15 週	データの整理					
第 16 週	データの整理					
第 17 週	テーマ作文					
第 18 週	定期試験対策					
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
平常点および定期試験（筆記試験）により評価する						
5. 教科書および参考書など						
教科書		:				
参考書		: ぐらしに役立つ国語・ぐらしに役立つ数学				
6. 注意事項						

科 目		基礎国語・数学Ⅱ				
担当教員	佐藤隆博	学年	2	履修期間	後期	1
学科	社会生活学科	実務経験のある教員等による授業				
	種別	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
目的		社会生活場面につながる内容の習得をはかる ・ (国語)語彙を増やし、表現の幅を広げる ・ (数学)日常や社会で実際に使われる数学を学ぶ				
2. 講義計画						
第 1 週	四字熟語					
第 2 週	四字熟語					
第 3 週	分量計算					
第 4 週	分量計算					
第 5 週	ビジネスマナー					
第 6 週	ビジネスマナー					
第 7 週	割合と金額計算					
第 8 週	割合と金額計算					
第 9 週	生活に関連する書類					
第 10 週	生活に関連する書類					
第 11 週	生活費と収支					
第 12 週	生活費と収支					
第 13 週	本の紹介					
第 14 週	本の紹介					
第 15 週	感謝のメッセージ					
第 16 週	感謝のメッセージ					
第 17 週	テーマ作文					
第 18 週	定期試験対策					
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
平常点および定期試験（筆記試験）により評価する						
5. 教科書および参考書など						
教科書		:				
参考書		: ぐらしに役立つ国語・ぐらしに役立つ数学				
6. 注意事項						

科 目		プレゼンテーション演習＋実地学習Ⅲ				
担当教員	石川 美雪	学年	2	履修期間	前期	2
学科	社会生活学科					
	種別	演習	単位時間	68	単位時間	
1. 概要						
目的		①論理的思考力②人前で話せる度胸③コミュニケーション能力⇒相手のこと考えて説明を組み立てる。 ②伝える表現力をつけ、表現方法であるナンバリング・声の抑揚・間の取り方の工夫ができる。				
2. 講義計画						
第 1～2週		プレゼンテーション演習①				
第 3～4週		プレゼンテーション演習①				
第 5～6週		プレゼンテーション演習①				
第 7～8週		プレゼンテーション演習発表会①				
第 9～10週		実地学習 ごみひろい				
第11～12週		プレゼンテーション演習②				
第13～14週		プレゼンテーション演習②				
第15～16週		プレゼンテーション演習②				
第17～18週		プレゼンテーション演習発表会②				
第19～20週		プレゼンテーション演習③				
第21～22週		プレゼンテーション演習③				
第23～24週		プレゼンテーション演習③				
第25～26週		プレゼンテーション演習発表会③				
第27～28週		プレゼンテーション演習④				
第29～30週		プレゼンテーション演習④				
第31～32週		プレゼンテーション演習④				
第33～34週		プレゼンテーション演習発表会④				
第35～36週		実地学習 DVD鑑賞				
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
		プレゼンテーション発表時のプレゼンテーション評価と実地学習の振り返りレポートにより評価する				
5. 教科書および参考書など						
教科書		:				
参考書		:				
6. 注意事項						

科 目		プレゼンテーション演習＋実地学習Ⅳ				
担当教員	石川 美雪	学年	2	履修期間	後期	2
学科	社会生活学科					
	種別	演習	単位時間	68	単位時間	
1. 概要						
目的		①論理的思考力②人前で話せる度胸③コミュニケーション能力⇒相手のこと考えて説明を組み立てる。 ②伝える表現力をつけ、表現方法であるナンバリング・声の抑揚・間の取り方の工夫ができる。				
2. 講義計画						
第 1～2週 実地学習 秋の散策						
第 3～4週 プレゼンテーション演習⑤						
第 5～6週 プレゼンテーション演習⑤						
第 7～8週 プレゼンテーション演習⑤						
第 9～10週 プレゼンテーション演習発表会⑤						
第11～12週 実地学習 ごみ拾い						
第13～14週 プレゼンテーション演習⑥						
第15～16週 プレゼンテーション演習⑥						
第17～18週 プレゼンテーション演習⑥						
第19～20週 プレゼンテーション演習発表会⑥						
第21～22週 プレゼンテーション演習⑦						
第23～24週 プレゼンテーション演習⑦						
第25～26週 プレゼンテーション演習⑦						
第27～28週 プレゼンテーション演習発表会⑦						
第29～30週 プレゼンテーション演習⑧						
第31～32週 プレゼンテーション演習⑧						
第33～34週 プレゼンテーション演習⑧						
第35～36週 プレゼンテーション演習発表会⑧						
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
プレゼンテーション発表時のプレゼンテーション評価と実地学習の振り返りレポートにより評価する						
5. 教科書および参考書など						
教科書 :						
参考書 :						
6. 注意事項						

科 目		認知機能トレーニングⅢ前期(ET+ST)				
担当教員	石川 ・ 佐藤	学年	2	履修期間	前期	1
学科	社会生活学科					
	種別	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
目的		・ 認知機能の5つの分野(覚える・数える・写す・見つける・想像する)をトレーニングし、①視覚性の短期記憶②聴覚性の短期記憶と文章理解の課題を行い、認知機能を高める。 ・ 段階式感情トレーニング・危険トレーニング・対人マナートレーニング・段階式問題解決トレーニングし、感情コントロール、危険予知、対人スキル、自ら解決する力をつける。				
2. 講義計画						
第 1 週	覚える+数える	段階式感情トレーニング				
第 2 週	写す+見つける+想像する	段階式感情トレーニング				
第 3 週	覚える+数える	段階式感情トレーニング				
第 4 週	写す+見つける+想像する	段階式感情トレーニング				
第 5 週	覚える+数える	段階式感情トレーニング				
第 6 週	写す+見つける+想像する	段階式感情トレーニング				
第 7 週	覚える+数える	段階式感情トレーニング				
第 8 週	写す+見つける+想像する	段階式感情トレーニング				
第 9 週	覚える+数える	危険予知トレーニング				
第 10 週	写す+見つける+想像する	危険予知トレーニング				
第 11 週	覚える+数える	危険予知トレーニング				
第 12 週	写す+見つける+想像する	危険予知トレーニング				
第 13 週	覚える+数える	危険予知トレーニング				
第 14 週	写す+見つける+想像する	危険予知トレーニング				
第 15 週	覚える+数える	対人マナートレーニング				
第 16 週	写す+見つける+想像する	対人マナートレーニング				
3. 関連科目及び注意点						
・ 関連科目は、「社会面ST」「学習面ET」「身体面OT」の3方面からの理解と支援となる。 ①認知機能の弱さ ②感情統制の弱さ ③融通の利かなさ ④不適切な自己評価 ⑤対人スキルの乏しさの ⑥身体的不器用さのどれに該当するのかを踏まえた上で支援やトレーニングを行う。						
4. 成績評価の方法						
・ 平常点・振り返りレポートによる評価						
5. 教科書及び参考書など						
教科書 :						
参考書 :						
6. 注意事項						

科 目		認知機能トレーニングⅣ後期(ET+ST)				
担当教員	石川 ・ 佐藤	学年	2	履修期間	後期	1
学科	社会生活学科					
	種別	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
目的		・ 認知機能の5つの分野(覚える・数える・写す・見つける・想像する)をトレーニングし、①視覚性の短期記憶②聴覚性の短期記憶と文章理解の課題を行い、認知機能を高める。 ・ 段階式感情トレーニング・危険トレーニング・対人マナートレーニング・段階式問題解決トレーニングし、感情コントロール、危険予知、対人スキル、自ら解決する力をつける。				
2. 講義計画						
第 1 週	覚える+数える				対人マナートレーニング	
第 2 週	写す+見つける+想像する				対人マナートレーニング	
第 3 週	覚える+数える				対人マナートレーニング	
第 4 週	写す+見つける+想像する				対人マナートレーニング	
第 5 週	覚える+数える				対人マナートレーニング	
第 6 週	写す+見つける+想像する				対人マナートレーニング	
第 7 週	覚える+数える				問題解決トレーニング	
第 8 週	写す+見つける+想像する				問題解決トレーニング	
第 9 週	覚える+数える				問題解決トレーニング	
第 10 週	写す+見つける+想像する				問題解決トレーニング	
第 11 週	覚える+数える				問題解決トレーニング	
第 12 週	写す+見つける+想像する				問題解決トレーニング	
第 13 週	覚える+数える				問題解決トレーニング	
第 14 週	写す+見つける+想像する				問題解決トレーニング	
第 15 週	覚える+数える				問題解決トレーニング	
第 16 週	写す+見つける+想像する				問題解決トレーニング	
3. 関連科目及び注意点						
・ 関連科目は、「社会面ST」「学習面ET」「身体面OT」の3方面からの理解と支援となる。 ①認知機能の弱さ ②感情統制の弱さ ③融通の利かなさ ④不適切な自己評価 ⑤対人スキルの乏しさの ⑥身体的不器用さのどれに該当するのかを踏まえた上で支援やトレーニングを行う。						
4. 成績評価の方法						
・ 平常点・振り返りレポートによる評価						
5. 教科書及び参考書など						
教科書 :						
参考書 :						
6. 注意事項						
・ 将来を見据えた生活観を考える時間とする。						

科 目		ライフデザイン論Ⅲ前期(2年)				
担当教員	石川 美雪	学年	2	履修期間	前期	1
学科	社会生活学科					
	種別	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
目的		・ 自立した生活の確立 ・ 自信を持って自分らしく生きる。 ・ 社会参加の意義や方法を学ぶ				
2. 講義計画						
第 1 週	社会規範①					
第 2 週	社会規範②					
第 3 週	社会規範③					
第 4 週	社会規範④					
第 5 週	社会規範⑤					
第 6 週	社会貢献①					
第 7 週	社会貢献②					
第 8 週	社会貢献③					
第 9 週	社会貢献④					
第 10 週	社会貢献⑤					
第 11 週	食生活①					
第 12 週	食生活②					
第 13 週	食生活③					
第 14 週	食生活④					
第 15 週	健康管理①					
第 16 週	健康管理②					
第 17 週	健康管理③					
第 18 週	健康管理④					
3. 関連科目及び注意点						
・ 学生の日常を把握し、日々の生活と密着させる。 ・ 常に「自立」を意識させる。 ・ 自己選択や自己決定を重視する。 ・ グループ学習をベースとし意見交換や経験の分かち合いにつなぐ。						
4. 成績評価の方法						
・ 平常点・定期試験による評価						
5. 教科書及び参考書など						
教科書	・ 社会性活力プログラム・マニュアル					
参考書	:					
6. 注意事項						
・ 将来を見据えた生活観を考える時間とする。						

科 目		ライフデザイン論Ⅲ後期（2年）						
担当教員	担当教員	石川 美雪		学年	2	履修期間	後期	1
学科	学科	社会生活学科						
		種別	演習	単位時間	34	単位時間		
1. 概要								
目的		・ 自立した生活の確立 ・ 自信を持って自分らしく生きる。 ・ 社会参加の意義や方法を学ぶ						
2. 講義計画								
第 1 週	災害①							
第 2 週	災害②							
第 3 週	災害③							
第 4 週	災害④							
第 5 週	結婚①							
第 6 週	結婚②							
第 7 週	結婚③							
第 8 週	結婚④							
第 9 週	育児①							
第 10 週	育児②							
第 11 週	育児④							
第 12 週	余暇①							
第 13 週	余暇②							
第 14 週	働く①							
第 15 週	働く②							
第 16 週	働く③							
第 17 週	働く④							
第 18 週	働く⑤							
3. 関連科目及び注意点								
・ 学生の日常を把握し、日々の生活と密着させる。 ・ 常に「自立」を意識させる。 ・ 自己選択や自己決定を重視する。 ・ グループ学習をベースとし意見交換や経験の分かち合いにつなぐ。								
4. 成績評価の方法								
・ 平常点・定期試験による評価								
5. 教科書及び参考書など								
教科書	・ 社会性活力プログラム・マニュアル							
参考書	:							
6. 注意事項								
・ 将来を見据えた生活観を考える時間とする。								

科 目	実行機能トレーニングⅢ前期（2年）						
担当教員	石川 美雪		学年	2	履修期間	前期	2
学科	社会生活学科						
	種別	演習	単位時間	68	単位時間		
1. 概要							
目的		①抑制機能⇒その場において優位な行動や思考を抑える機能 ②アップデートイング、ワーキングメモリ⇨頭の中のメモ帳に書かれている情報を確認し、必要な新しい情報を更新していく機能 ③シフティング⇨やるべき課題を状況に応じて柔軟に切り替える機能を身に付ける。 ①②③の機能を身に付ける					
2. 講義計画							
第 1～2週 ファイル整理 ・ 前期目標設定・掲示 第 3～4週 B I R T H D A Yカード作成 第 5～6週 花植えグループ決めと準備 ・ 花の苗と土など道具買い物 第 7～8週 プランターに花を植える ・ 手入れ 第 9～10週 クラス運営・誕生日会 第15～16週 遠足・卒研① 第17～18週 話し合いのコツ① 第19～20週 話し合いのコツ② 第21～22週 卒研② 第23～24週 調理実習① 第25～26週 調理実習① 第27～28週 調理実習① 第29～30週 調理実習① 第31～32週 調理実習① 第33～34週 卒研③ 第35～36週 卒研④							
3. 関連科目及び注意点							
＜支援や指導について＞ ①本人にそうすることの大切さや必要感を意識してもらう ②自分に合った方法を考える③実践する④振り返り見直す⑤次に生かす ①～⑤の流れを直接働きかける。							
4. 成績評価の方法							
・ 平常点・振り返りレポートによる評価							
5. 教科書及び参考書など							
教科書 :							
参考書 :							
6. 注意事項							
・ いろいろな体験を通して、経験値を積み上げるように進める。							

科 目	実行機能トレーニングⅣ後期（2年）					
担当教員	石川 美雪	学年	2	履修期間	後期	2
学科	社会生活学科					
	種別	演習	単位時間	68	単位時間	
1. 概要						
目的	①抑制機能⇒その場において優位な行動や思考を抑える機能 ②アップデートイング、ワーキングメモリ⇨頭の中のメモ帳に書かれている情報を確認し、必要な新しい情報を更新していく機能 ③シフティング⇨やるべき課題を状況に応じて柔軟に切り替える機能を身に付ける。 ①②③の機能を身に付ける					
2. 講義計画						
	第 1～2週 後期目標設定・揭示 第 3～4週 卒研⑤ 第 5～6週 卒研⑥ 第 7～8週 色紙・カード作成① 第 9～10週 色紙・カード作成② 第15～16週 調理実習② 第17～18週 調理実習② 第19～20週 調理実習② 第21～22週 調理実習② 第23～24週 調理実習② 第25～26週 卒研⑦ 第27～28週 卒研⑧ 第29～30週 卒研⑨ 第31～32週 卒研⑩ 第33～34週 卒研リハ 第35～36週 卒研リハ					
3. 関連科目及び注意点						
	・ 平常点・振り返りレポートによる評価					
4. 成績評価の方法						
	・ 平常点・定期試験による評価					
5. 教科書及び参考書など						
	教科書 :					
	参考書 :					
6. 注意事項						
	・ いろいろな体験を通して、経験値を積み上げるように進める。					

科 目	SST・コミュニケーションⅢ前期						
担当教員	石川 ・ 佐藤		学年	2	履修期間	前期	2
学 科	社会生活学科						
	種別	演習	単位時間	68	単位時間		
1. 概要							
目的		・ 自分が社会の中でどのように生きていくか ・ 自分が社会とどのようにつながるかを考える ・ 人間関係の構築とうまく生きるコツを身につける					
2. 講義計画							
第 1～2週 グループワーク①「結婚の条件」							
第 3～4週 グループワーク①「結婚の条件」							
第 5～6週 相手の気持ち知りたいとき							
第 7～8週 相手の気持ち知りたいとき							
第 9～10週 グループワーク②「子育ての方針」							
第11～12週 グループワーク②「子育ての方針」							
第13～14週 どう質問したらいいかわからないとき							
第15～16週 どう質問したらいいかわからないとき							
第17～18週 グループワーク③「就職の条件」							
第19～20週 グループワーク③「就職の条件」							
第21～22週 話しかけるきっかけをつかみたいとき							
第23～24週 話しかけるきっかけをつかみたいとき							
第25～26週 グループワーク④「人生の価値観」							
第27～28週 グループワーク④「人生の価値観」							
第29～30週 整理して伝えたいとき							
第31～32週 整理して伝えたいとき							
第33～34週 自己表現シナリオロールプレー①							
第35～36週 自己表現シナリオロールプレー①							
3. 関連科目及び注意点							
・ コミュニケーション教育とソーシャルスキルやキャリア教育を中心にグループワークを実践し、ロールプレイや変化に富んだ実習を多く入れる。							
4. 成績評価の方法							
・ 平常点・定期試験(筆記試験・実技試験)による評価							
5. 教科書及び参考書など							
教科書 :							
参考書 :							
6. 注意事項							

科 目	SST・コミュニケーションⅣ後期（2年）					
担当教員	石川 ・ 佐藤	学年	1	履修期間	前期	2
学 科	社会生活学科					
	種別	演習	単位時間	68	単位時間	
1. 概要						
目的		・ 自分が社会の中でどのように生きていくか ・ 自分が社会とどのようにつながるかを考える ・ 人間関係の構築とうまく生きるコツを身につける				
2. 講義計画						
第 1～2週 電話の基本トレーニング						
第 3～4週 電話の基本トレーニング						
第 5～6週 自己表現シナリオロールプレー②						
第 7～8週 自己表現シナリオロールプレー②						
第 9～10週 どうしたいのかわからなくなったとき						
第11～12週 どうしたいのかわからなくなったとき						
第13～14週 自己表現シナリオロールプレー③						
第15～16週 自己表現シナリオロールプレー③						
第17～18週 お願いするとき						
第19～20週 お願いするとき						
第21～22週 自己表現シナリオロールプレー④						
第23～24週 自己表現シナリオロールプレー④						
第25～26週 言いにくいことを言うとき						
第27～28週 言いにくいことを言うとき						
第29～30週 自己表現シナリオロールプレー⑤						
第31～32週 自己表現シナリオロールプレー⑤						
第33～34週 座談会						
第35～36週 座談会						
3. 関連科目及び注意点						
・ コミュニケーション教育とソーシャルスキルやキャリア教育を中心にグループワークを実践し、ロールプレイや変化に富んだ実習を多く入れる。						
4. 成績評価の方法						
・ 平常点・定期試験（筆記試験・実技試験）による評価						
5. 教科書及び参考書など						
教科書 ：						
参考書 ：みるみる会話力がつくノート						
6. 注意事項 ・ 授業導入としてエンカウンターをスキルの指導の般化・定着化課題として行う						

科 目	パソコン活動実習Ⅰ（前期）					
担当教員	佐藤隆博	学年	2	履修期間	前期	2
学科	社会生活学科	実務経験のある教員等による授業				
	種別	演習	単位時間	68	単位時間	
1. 概要						
	目的	・ 社会人として使えるオフィスソフトのスキルを身につける ・ 検定に向けて各自のスキルアップを図る				
2. 講義計画						
	第 1 週	word	文書作成			
	第 2 週	word	文書作成			
	第 3 週	word	文書作成			
	第 4 週	word	文書作成			
	第 5 週	word	文書デザイン			
	第 6 週	word	文書デザイン			
	第 7 週	word	文書デザイン			
	第 8 週	word	文書デザイン			
	第 9 週	excel	文章作成			
	第 10 週	excel	文章作成			
	第 11 週	excel	グラフ作成			
	第 12 週	excel	ANDとOR			
	第 13 週	excel	IFの活用			
	第 14 週	excel	IFの活用			
	第 15 週	excel	VLOOKUPの活用			
	第 16 週	excel	VLOOKUPの活用			
	第 17 週	定期試験対策				
	第 18 週	定期試験対策				
3. 関連科目及び注意点						
	・ 学生のパソコン検定の受験級に応じた指導を行う					
4. 成績評価の方法						
	課題提出点および定期試験（実技）により評価					
5. 教科書及び参考書など						
	教科書	：				
	参考書	： ・ 検定模擬問題を適宜しようする				
6. 注意事項						
	パソコンを使つての演習である。					

科 目	パソコン活用実習Ⅱ（後期）					
担当教員	佐藤隆博	学年	2	履修期間	後期	2
学科	社会生活学科	実務経験のある教員等による授業				
種別	演習	単位時間	68	単位時間		
1. 概要 目的 ・ PowerPointの基本的な機能とスライド作成の技術を学ぶ ・ 学んだことをワープロ検定・表計算検定につなげる						
2. 講義計画 第 1 週 excelフィルター 第 2 週 excelデータベース 第 3 週 excelデータベース関数 第 4 週 excelデータベース関数 第 5 週 power point スライド作成 第 6 週 power point スライド作成 第 7 週 power point スライド作成 第 8 週 power point スライド作成 第 9 週 power point スライド作成 第 10 週 power point スライド作成 第 11 週 ワープロ検定問題 第 12 週 ワープロ検定問題 第 13 週 ワープロ検定問題 第 14 週 表計算検定問題 第 15 週 表計算検定問題 第 16 週 表計算検定問題 第 17 週 定期試験対策 第 18 週 定期試験対策						
3. 関連科目及び注意点 ・ 学生のパソコン検定の受験級に応じた指導を行う						
4. 成績評価の方法 課題提出点および定期試験（実技）により評価						
5. 教科書及び参考書など 教科書 : 参考書 : ・ 検定模擬問題を適宜使用する						
6. 注意事項 パソコンを使つての実習である。						

科 目		音楽表現Ⅲ（前期）				
担当教員	越野陽子		学年	2	履修期間	前期
学科	社会生活学科		実務経験のある教員等による授業			
	種類	演習	単位時間	34		
1. 概要						
目的		発声(発語)法の基礎を学ぶ 具体的な楽曲を通して表現法を学ぶ				
2. 講義計画						
第 1 週	ヴォイストレーニング・身体表現・カノン教材1・唱歌・音楽の成り立ち(リズム)					
第 2 週	ヴォイストレーニング・身体表現・カノン教材1・唱歌・音楽の成り立ち(リズム)					
第 3 週	ヴォイストレーニング・身体表現・カノン教材1・唱歌・音楽の成り立ち(メロディ)					
第 4 週	ヴォイストレーニング・身体表現・カノン教材2・唱歌・音楽の成り立ち(メロディ)					
第 5 週	ヴォイストレーニング・身体表現・カノン教材2・JPOP・ボカロ・音楽の成り立ち					
第 6 週	ヴォイストレーニング・身体表現・カノン教材2・JPOP・ボカロ・音楽の成り立ち					
第 7 週						
第 8 週	ヴォイストレーニング・身体表現・カノン教材3・JPOP					
第 9 週	ヴォイストレーニング・身体表現・カノン教材3・JPOP					
第 10 週	ヴォイストレーニング・身体表現・合唱教材1(JPOP)					
第 11 週	ヴォイストレーニング・身体表現・合唱教材1(JPOP)					
第 12 週	ヴォイストレーニング・身体表現・合唱教材1(JPOP)					
第 13 週	ヴォイストレーニング・身体表現・合唱教材2(唱歌)					
第 14 週	ヴォイストレーニング・身体表現・合唱教材2(唱歌)					
第 15 週	ヴォイストレーニング・身体表現・合唱教材2(唱歌)					
第16期	ヴォイストレーニング・前期試験準備(課題曲練習)					
第 17 週	ヴォイストレーニング・前期試験準備(課題曲練習)					
第 18 週	前期試験					
3. 関連科目及び注意点						
4. 成績評価の方法						
日常点および定期試験（実技試験）および課題点により評価						
5. 教科書及び参考書など						
教科書		：プリントにて対応				
参考書		なし				
6. 注意事項						

科 目		音楽表現Ⅳ（後期）				
担当教員	越野 陽子	学年	2年	履修期間	後期	
学科	社会生活学科	実務経験のある教員等による授業				
	種別	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
目的						
①発声法を学ぶ						
・テーマに沿った曲を唄い、聞くこと						
2. 講義計画						
第 1 週	ストレッチ・発語・発声・季節唱歌・手話歌・JPOP・日本民謡					
第 2 週	ストレッチ・発語・発声・季節唱歌・手話歌・JPOP・日本民謡					
第 3 週	ストレッチ・発語・発声・季節唱歌・手話歌・JPOP					
第 4 週	ストレッチ・発語・発声・季節唱歌・手話歌・JPOP					
第 5 週	ストレッチ・発語・発声・季節唱歌・手話歌・JPOP・日本民謡					
第 6 週	ストレッチ・発語・発声・季節唱歌・手話歌・JPOP・日本民謡					
第 7 週	ストレッチ・発語・発声・季節唱歌・手話歌・JPOP					
第 8 週	ストレッチ・発語・発声・季節唱歌・手話歌・JPOP					
第 9 週	ストレッチ・発語・発声・季節唱歌・手話歌・JPOP・日本民謡					
第 10 週	ストレッチ・発語・発声・季節唱歌・手話歌・JPOP・日本民謡					
第 11 週	ストレッチ・発語・発声・季節唱歌・手話歌・JPOP・日本民謡					
第 12 週	ストレッチ・発語・発声・季節唱歌・手話歌・JPOP・後期試験対策					
第 13 週	ストレッチ・発語・発声・季節唱歌・手話歌・JPOP・後期試験対策					
第 14 週	ストレッチ・発語・発声・季節唱歌・手話歌・JPOP・後期試験対策					
第 15 週	ストレッチ・発語・発声・季節唱歌・手話歌・JPOP・後期試験対策					
第 16 週	ストレッチ・発語・発声・季節唱歌・手話歌・JPOP・後期試験対策					
第 17 週	後期試験					
第 18 週						
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
試験は〔筆記・実技〕の内容						
5. 教科書および参考書など						
教科書 :なし						
参考書 :なし						
6. 注意事項						

科 目		認知作業トレーニングⅢ（前期）				
担当教員	石川 ・ 佐藤	学年	2	履修期間	前期	
学科	社会生活学科					
	種別	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
目的		①身体を知る⇨ボーディイメージを高める⇨身体バランスを養う ②自分の力の入れ方、相手の力を感じる⇨筋肉の力の入れ方、力を合わせることを学ぶ ③棒やボールを使った運動から瞬発力や協調運動能力を高める ④指先の細かいトレーニングから目標達成する考え方を鍛える ⑤静的、動的な動作の記憶方法を学ぶ。身体部位の働きや使い方の言葉による表現法、観察力を養う				
2. 講義計画						
第 1 週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使	
第 2 週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使	
第 3 週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使	
第 4 週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使	
第 5 週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使	
第 6 週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使	
第 7 週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使	
第 8 週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使	
第 9 週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使	
第 10 週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使	
第 11 週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使	
第 12 週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使	
第 13 週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使	
第 14 週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使	
第 15 週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使	
第 16 週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使	
第 17 週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使	
第 18 週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使	
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
ペーパー試験は実施せず。振り返りシート（レポート）で評価						
5. 教科書および参考書など						
教科書		：なし				
参考書		：なし				
6. 注意事項						

科目目		認知作業トレーニングⅢ（後期）				
担当教員	石川・佐藤	学年	1	履修期間	後期	
学科	社会生活学科					
	種別	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
目的		①身体を知る⇨ボーディイメージを高める⇨身体バランスを養う ②自分の力の入れ方、相手の力を感じる⇨筋肉の力の入れ方、力を合わせることを学ぶ ③棒やボールを使った運動から瞬発力や協調運動能力を高める ④指先の細かいトレーニングから目標達成する考え方を鍛える ⑤静的、動的な動作の記憶方法を学ぶ。身体部位の働きや使い方の言葉による表現法、観察力を養う				
2. 講義計画						
第1週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使う	
第2週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使う	
第3週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使う	
第4週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使う	
第5週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使う	
第6週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使う	
第7週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使う	
第8週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使う	
第9週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使う	
第10週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使う	
第11週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使う	
第12週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使う	
第13週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使う	
第14週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使う	
第15週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使う	
第16週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使う	
第17週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使う	
第18週	1. 身体を知る	2. 力加減を知る	3. 動きを変える	4. 物をコントロールする	5. 指先を使う	
3. 関連科目および注意点						
4. 成績評価の方法						
振り返りシート（レポート）で評価する						
5. 教科書および参考書など						
教科書		：なし				
参考書		：なし				
6. 注意事項						

科 目		教養講座Ⅱ（前期）				
担当教員	石川 美雪	学年	2	履修期間	前期	
学科	社会生活学科					
	種別	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
目的		・ 自分の感情や思想・意思を外面的、客観的な形あるものとして表す ・ 体験・学びを通して、生き方に変化を現わす				
2. 講義計画						
第 1 週	季節のしきたり①					
第 2 週	春の写生会①					
第 3 週	春の写生会②					
第 4 週	交流分析①					
第 5 週	交流分析②					
第 6 週	裁縫①					
第 7 週	裁縫②					
第 8 週	裁縫③					
第 9 週	季節のしきたり②					
第 10 週	自己表現の仕方①					
第 11 週	自己表現の仕方②					
第 12 週	間違った思い込みに気づこう①					
第 13 週	間違った思い込みに気づこう②					
第 14 週	間違った思い込みに気づこう③					
第 15 週	絵本セラピー①					
第 16 週	絵本セラピー②					
第 17 週	絵本セラピー③					
第 18 週	絵本セラピー④					
3. 関連科目および注意点						
		・ 色々な方向性を体感し、自分の内面を知ることにつなぐ				
4. 成績評価の方法						
		・ 平常点・振り返りレポートによる評価				
5. 教科書および参考書など						
教科書		： なし				
参考書		： なし				
6. 注意事項						

科 目		教養講座Ⅱ（後期）				
担当教員	石川 美雪	学年	2	履修期間	後期	
学科	社会生活学科					
	種別	演習	単位時間	34	単位時間	
1. 概要						
目的		・ 自分の感情や思想・意思を外面的、客観的な形あるものとして表す ・ 体験・学びを通して、生き方に変化を現わす				
2. 講義計画						
第 1 週	秋の小瓶①					
第 2 週	秋の小瓶②					
第 3 週	秋の小瓶③					
第 4 週	曼荼羅ぬり絵①					
第 5 週	曼荼羅ぬり絵②					
第 6 週	クリスマスカード①					
第 7 週	クリスマスカード②					
第 8 週	クリスマスカード③					
第 9 週	季節のしきたり③					
第 10 週	こころのイライラに気づこう①					
第 11 週	こころのイライラに気づこう②					
第 12 週	アサーティブ度チェック①					
第 13 週	アサーティブ度チェック②					
第 14 週	感謝の形①					
第 15 週	感謝の形②					
第 16 週	感謝の形③					
第 17 週	感謝の形④					
第 18 週	感謝の形⑤					
3. 関連科目および注意点						
		・ 色々な方向性を体感し、自分の内面を知ることにつなぐ				
4. 成績評価の方法						
		・ 平常点・振り返りレポートによる評価				
5. 教科書および参考書など						
教科書		： なし				
参考書		： なし				
6. 注意事項						